



ニュースレター第2号、春をお届けいたします

岐阜県郡上市に 開講しました

プログラミング講師育成 専用システム
『できるクラウド』でScratchの学習を進
めていただきました教室様が開講されま
した。



学びの森パスカル 渡邊先生・高田先生

プログラミング教室開講のきっかけとし
て『少子化、コロナ禍で塾生数が減少す
る中、何か新しいことにチャレンジし、
ワクワクして毎日を過ごしたい』とお考
えだった高田先生、ロボット教室やフラ
ンチャイズ系のプログラミング教室のお
誘いもあったそうですが、ビジュアルプ
ログラミングからテキストプログラミン
グへの発展性、フランチャイズの様々な
しほりなどで躊躇していたのだそうです。
当こどもICT教育支援センターの『開業研
究セミナー』にご参加いただいた高田先
生、すぐに『できるクラウド』でのお勉
強を決心いただきました。

『若い頃BASICで色々なプログラムを作
った経験があり、できるクラウドでの研修
は本当に楽しかったです。研修内容の素
晴らしさもそうですが、細かな疑問点に
も迅速で丁寧なお返事をもらえ、将来、
生徒とともに講師も一緒に学んでいくこ
どもICT教育支援センターのシステムに大
きな信頼感を持ちました。』とコメント

をいただきました。

さらに学びの森パスカル様では、小学生
英語を担当している渡邊先生も一緒に
『できるクラウド』を受講、お二人共に
『まなぼライセンス』を取得いただきま
した。

『最初はチームティーチングで指導を行
い、指導法について切磋琢磨していき
たいと思います。』とのことで、プログラ
ミング教育への最適な環境構築を行っ
ておられます。

学びの森パスカル様で元々開催されてい
る『お母さんのためのゆる理科教室』と
も関連して『保護者のプログラミング体
験授業、社会人の方にもプログラミング
の面白さ、意義を知ってもらえるよう発
展させていきたいと思っています。』と
の構想もお持ちでいらっしゃいます。

是非ご参考に ご覧ください

教室経営コラム、今号では、経営安定化
についてのコラムをご紹介します。こ
どもICT教育支援センターのカリキュラムで
実施可能なサービスとは…

プログラミング教室の経営安定化について考えてみた

- ☞ 「経営安定」のために
- ☞ 「生徒の募集」「退会率の低下」「収支の黒字」
- ☞ 「スタッフの定着」「カリキュラム」
- ☞ 教育事業における財政基盤安定とは？

つづきはコラムをご覧ください

大阪天満宮の ソメイヨシノ



こどもICT教育支援センター サービス運
営責任者の吉永順一（よしながじゅんい
ち）です。

当センター運営会社である株式会社キャ
スト・ワークスは、大阪天満宮の目の前、
およそ30mの場所にあります。

天満宮は菅原道真を祀った神社。そのた
め学問の神様となっており「天満の天神
さん」として地元では親しまれています。
梅の花が有名ですが、桜の木もあって、
春には、満開になります。

学問の神様で桜の名所が目の前に…

このニュースレターをご覧の皆さまに
とって、最高のロケーションではないで
しょうか。

大阪へお越しの際は、ぜひお立ち寄りく
ださい。

<https://iesk.net/column/584>





プログラミング必修化準備どうすれば

小学校では2020年度から、中学校では2021年度からプログラミング教育が必修化されましたが、何か対策を行っているかを質問したところ、3割以上の親が「はい（33.8%）」と回答。

実際に対策をしている人に具体的におこなっている対策の内容（複数回答可）を質問したところ、「プログラミングスクールに通わせる（49.3%）」と回答した人が最も多く、次いで「パソコンを使って親が教える（41.6%）」、「学習塾で学ばせる（32.2%）」と続きました。

【出典】マイナビ子育て

子どもの塾通い、何年生からが多い？ 3割以上の親はプログラミング必修化対策も

<https://woman.mynavi.jp/kosodate/articles/18176>

調査名称:「子どもの成長に求めること」に関する調査
モニター提供元:ゼネラルリサーチ



教室の広報について考える

『SEO対策は十分ですか？ その2』

引き続き広報戦略の要であるSEO（Search Engine Optimization）対策について考えていきたいと思います。

サイトに記載すべきコンテンツ、そしてページタイトルについての留意点は前回お話をさせていただきました。

今回はもう一点、サイトのヘッダーと呼ばれる部分の記述についてご説明をさせていただきます。



で、ご自身が見慣れたWEBサイトをブラウザにて開いてみて下さい。

私は、当センターのメインサイトである <https://iesk.net> を開いてみることにします。

<https://iesk.net> を開いたら

Windowsの場合は [ctrl + U]、MacOSの場合は [option + command + I] というショートカットを押してみましょう。すると、いま見ているWEBページの右側に、一つ新しいタブが生成されたと思います。そのタブをご覧くださいと、いま見ているWEBページのソースが表示されているはずです。

そのソースの中から、以下の二つの部分を見つけてみましょう。

```
<meta name="keywords" content="*****">
<meta name="description" content="*****">
```

<https://iesk.net> では、

```
<meta name="keywords" content="プログラミング,プログラミング教室,プログラミングスクール,プログラミング教育,………">
<meta name="description" content="プログラミング教室の「講師育成」「講座開業」「運営支援」サービス。独自の非PC型で………">
```

との記載があります。

この2か所が検索サイトに適切に掲載されるにあたって実は重要な部分となります。

☆ keyword とは ☆

キーワードというのは日本語会話の中でも頻繁に使われますので、意味の説明は省きます。

この部分の記述は、そのサイトが一体どのような分野のことを記した内容なのか。そのことを検索エンジンに対して伝える役割を担います。

☆ description とは ☆

description という英単語は、主に「説明」と日本語に訳されることが多いように感じます。

この部分の記述は、その日本語訳の通り、サイトの内容を検索エンジンの利用者に対して「説明」するためのものです。

keyword が単語であるのに対し、description は文章で記述をいたします。そしてその記述内容は、多くの場合検索結果欄において閲覧者に対しそのまま表示がなされます。

※検索エンジンが意図的に書き換える場合もあります。

現在では<keyword><description>ともに、その記載内容が検索結果の上位表示に寄与することは少ないと言われます。

しかし<keyword>の記載は、正しい検索結果にサイトが分類されるために必要不可欠な要素であり、また<description>は検索エンジンの閲覧者にサイト内容に興味を持っていただき、クリック率を高めるために必要な要素であることを知っておきましょう。

<keyword><description>の書き方が分からないという場合もお気軽にご相談ください。教室様のサイトアクセスを向上させるため、当センターがご支援をさせていただきます。



[この記事の執筆]

進藤 整是（しんどうまさし）

（株式会社キャスト・ワークス代表）

ニュースレター第3号は
5月中旬頃にお届けの予定です

